

何でもこなせる消防士を目指してがんばります

工藤 龍磨 さん



くどう りゅうま さん / 昭和61年2月生まれ / 網走市出身 / 津別消防署に勤務 / 新町

# 青春

くろ-ずあつぷ

今年5月、津別消防署に9年ぶりに採用された工藤龍磨さんは流氷の街網走出身です。現在は書類の整理など職場に慣れることが中心ですが、10月からの半年間は消防学校での猛勉強が待っています。工藤さんが救急救命士を目指したのは「ある日、母と出掛けた時、自転車でけがをした子どもを見つけた、看護師の母が手早く処置をする姿を見て感銘を受けました。母からも救急救命士はやりがいのある仕事だよというアドバイスも大きな後押しになりました」

趣味は小学3年から続けているサッカー。高校時代は主将として12人のチームをまとめ上げ、管内大会の決勝まで進みました。「消防学校を卒業したらサッカーを本格的に再開したいです。サッカーは僕のパートナーですから」(笑)何でもこなせる消防士を目指す工藤さんは「JPTREC(外傷患者の高度な処置方法)の資格と大型バイクの免許取得が目標です」と取材中、救急車の出動命令が鳴り、工藤さんの穏やかな顔は瞬時に消防士の顔に変わりました。

# 温故知新

【350】

玉ねぎを生産して30年  
趣味はパークゴルフと囲碁

北口利一 さん



きたぐち としかず さん / 昭和3年津別町二又で出生 / 奥さんの和さんと2人暮らし / 趣味のパークゴルフと囲碁に励む / 78歳 / 共和在住

人生の年輪を感じさせる褐色の顔から優しさがにじみでている北口利一さんから人生78年を振り返りながら、過去2度の大病(昭和43年肺結核・平成11年心臓弁膜症)を患い現在は、孫やひ孫に囲まれ、妻の和さんともども健康な日々の様子をお聞きした。

昭和9年、津別町二又で開墾し農業を営む北口松井さんの長男(4男5女)として生まれ同年、父が津別市街で精米店を営むため離農し2年間、商売するもつまづかず、その後、豊永で再び米作農家となったが、当時はまだ馬が

主流の時代。「雑穀 えん麦、豆類」が主要作目で、作業も手作業だったため生活も大変だった。その後、戦争も激しさを増し19歳のとき志願兵として横須賀の海軍に入隊し、青森県の大港で終戦を迎え昭和20年11月に復員、共和で農業を営み規模拡大を進めた。昭和47年に「玉ねぎ」を作付したものの「初めてのこともあって苗の管理や生産技術も乏しくハウスの倒壊もあって一番苦労した時期だった」と思いをはせながら、当時は、トラクターなどの機械が導入されつつあったが品質の良い「玉ねぎ」を作るまで苗の植付けや収穫作業も大半が手作業が中心で、苦労は絶えず「玉ねぎ」を作付して約10年間は試行錯誤の日々で、その当時から一番大変だったと話しを語ってくれた。

暮らしを支える **税**

個人住民税の課税について改正されました

平成19年度の個人住民税は改正により次のとおりになります。

- ① 地方分権 三位一体改革の一環で国から地方へ税源移譲されたことにより所得税額(国税)が減少し、住民税額(地方税)が増額します。多くの方は、1月分から所得税が減り、6月分から住民税が増えることとなりますが、所得税と住民税を合わせた税負担額は税源移譲の前後で変わらないような仕組みがとられています。
- ② 平成11年度から導入された定率減税が平成18年度でそれまでの2分の1に縮小され平成19年度で廃止になりました。これは、景気対策として導入されたものですが、近年、経済状況も改善していることから縮小し、廃止になったものです。
- ③ 老年者の非課税措置が廃止され、経過措置がとられています。昭和15年1月2日以前に生まれた方は前年の所得金額が125万円以下の方は本来の税額が平成18年度で3分の1、平成19年度で3分の2、平成20年度で本来の税額で課税になります。

# 健康 いしき

## 虫歯予防をしよう

虫歯にならないためには

虫歯はこうやってなるの？

虫歯は、歯垢(食べカス)のついた歯に、虫歯菌がつくことでなります。

乳児期の虫歯予防

生後7カ月ごろから、歯が生え始めます。乳児の虫歯予防には、赤ちゃんに歯ブラシを与えたり、膝の上に寝かせて磨いたり、ガーゼで拭き取る方法もあります。嫌がっても無理に押さえつけず、歯磨きは楽しいものだと感じるように習慣付けていくことが大切です。

パパとママには、虫歯はありませんか？

離乳食をあげる際、大人が使用したスプーンを赤ちゃんに使ってはいませんか？大人の口の中にある虫歯菌がスプーンを介して伝染して虫歯になってしまつこともあるのです。気をつけるとともに、自分の歯の状態について考えるきっかけになればいいと思います。

1歳ごろからフッ素塗布を！

歯磨きをしっかりと(できれば

1日3回食後(する、甘い物を多く食べ過ぎないことは、虫歯予防には、大切なことです。それらとともに、1歳を過ぎたころより、フッ素塗布をお勧めします。

フッ素塗布は、①虫歯になりかけた歯を元に戻す ②虫歯に強い丈夫な歯をつくる ③虫歯菌の活動を抑える働きがあります。津別町では、年4回の歯科検診・フッ素塗布の他、1歳6カ月児、3歳児健診でフッ素塗布を行っています。半年の効果があります。

効果的なブラッシング

歯垢は、粘性があるため、十分な正しい磨き方をする必要があります。奥歯から2本ずつ丁寧に時間を掛けて、歯と歯茎の境目、歯と歯の間、歯の表面の溝を注意して磨くとよいでしょう。

歯は、身体の大切な一部です。手入れを欠かさずに行い、虫歯のない生活にしましょう。

